

ためて、数専会の方々のパワーを感じました。

参加者が体操や、水中歩行を気持ちよくこなせたのは、刈田先生の頼りがいのある温かいお人柄によったと思われまふ。

久し振りに水着になった方もあったでしょうが、温水が心地よく体を動かしてくれましたし、リズムに乗った先生の明るい声にさわられて体を動かしてしまつたというのが本音でしょう。

そして付け加えれば、懇親会の折に教えていただいた折り紙は、楽しい思い出と、おみやげになりました。

この体験をいかして、毎日、運動をして、良い「ぬむり」を得たいと思つています。パワーをいただいた刈田先生に感謝いたします。ぜひ「第二回」を企画して下さいませ。

最後になりましたが、お世話下さつた役員の方々に御礼申し上げます。

平賀 喜久子(S32)

第一日目夜は懇親会「老後のための話し合い」を行いました。

昼間の講師の刈田先生も出席下さつて始まつた。お休み前のリラックスタイムをという事だったが時間切れで残念だった。

昨年の秋の終り、ある先輩が倒れられた。身寄りが無いが、とてもしつかりした方だったので、お年はわかつていても、ボケが来ていたとは考えなかつた。

だが今になってみると、少なくとも八十になる前に、お手伝いの人や、公的な援助の事を考え、手

を打つておくべきだったのだ。

そのことを考えて愕然とした。明日は我が身である。日本では七十五歳までは老人前期と言われる。何とか自分の事が始末できる七十五歳までに、お手伝いの人や、公的な援助を受け入れる体制を我が家で取り入れなければならない。

介護保険の制度が始まつて、新聞雑誌にもそのような記事が度々載るようになったので、色々集めてみた。施設、機具、本などいろいろが沢山ある。しかし、最後は人の問題である。気軽に人を使えた私達の母の頃とは違い自分の家に入を入れるのは抵抗がある。

そのような事を話し合いたいと思つたが、集めた切り抜きを皆に回し、自己紹介をしたところ、時間になつた。

しかし刈田先生は折り紙を教えて下さつた。初めに小さめの折り紙を下さつて指輪の折り方を指導、次いでメタリックな紙を下さり、同じ指輪を折る。ルビィや、サファイア、トパーズ等の指輪が出来上がる。今度は赤い折り紙で先生の言う通り折つて行く。最後に両端を持って開くと、何と赤い唇が出来た。こんな面白い事も出来るのだと、改めて折り紙の面白さを感じた。

後日 五十代の方に伺つたところ、私達は現在親達の世話をしている。老後の話はしたくなかつたのでかえつて良かったといわれた。確かに私も親達を送つた後しばらくは、考えたくもなかつた。「健やかな老後」も難しいものである。

矢矧かつ子(S26)

第二日目午前は矢崎紘一先生

による

「宇宙と原子核」

原子核で宇宙の年令を測るのお話でした。

最近話題を集めている宇宙と専門の原子核を関連つけた興味深い講演で、難解ながらぼつ大な宇宙に一步近づく事ができたと思つ

一「見える」宇宙

宇宙は10²³原子核は10²³原子核の崩壊を通してこの4桁を

結ぶ。地球の半径は月の約4倍

距離は30万キロ、光は3秒で地球に到達。太陽と地球の距離は1億5000万キロ(これを1天文

単位)という、光は500秒位で到達。太陽系の一番外側の冥王星

までの距離が40AU。太陽は恒星の一つだが、恒星が1000億個集

まつたのが銀河系で太陽系も含まれる。銀河系は、ブームラン状で

大きさは10万年光年(1万年光年)光が1年

で到達できる距離)、宇宙の単位で泡構造、ハチの巣状。宇宙の大

きさは約100億光年、星までの距離は、年周視差見る角度の差、

星の明るさ(見かけの明るさは距離の2乗に反比例)、5等級で

1000、星が遠さかる速度(光のドップラー効果)より測定可。銀

河系外の銀河は全て銀河系から遠ざかりつつあり速度は銀河までの

距離に比例(ハッブルの発見)、これは光速を越えないので距離は有

限。又、距離0となる時が宇宙の始まり。

二 宇宙の進化

膨張している宇宙が収縮に転じる境目が「平坦な宇宙」で、現実

の宇宙はこれに近い。重力が、中間子に媒介される強い力と、電磁

気力と弱い力の合成に分かれ、更に弱い力と電磁気力に分かれ、又不透明な宇宙が透明になる(宇宙の晴れ上がり)。

三 元素の合成

宇宙初期の元素はどう作られたか、時間的には最初の3分間、温度10億度位で軽い元素が作られ、

1核子当りの結合エネルギーが最大となる鉄までが合成される。重い

元素は、星、銀河系が作られ始めてから出来た。合体した時、大

きなエネルギーが出され赤色巨星(例、さそり座のアンタレス)が

出来、更に進むと重い元素が融合する。中性子捕獲と 崩壊で重い

元素に到達、中性子捕獲にはs過程(核燃焼中生成される中性子の遅い捕獲)と

過程(超新星爆発の際の強い中性子流による速い捕獲)がある。

四 宇宙の年代測定

太陽系誕生時(46億年前)の元素存在度から元素合成の歴史をさ

かのぼる。太陽系誕生時の宇宙の年令は原子番号Zのレニウムと

のオスミウムの同位体の存在から推定。中性子の捕獲過程(sと

)により宇宙の年代をつかめる。太陽系誕生時の年令は8億年、従つ

て現在の宇宙の年令は132億年か?

しかし中性子捕獲が環境に依存する等、又、レニウム、オスミ

ウムには10%程度の不定性があり年令にして20億年程度の不定性がある。この不定性を減らすべく努力しているが宇宙の推定年令は110億年~150億年位と考えられる。

吉益美恵子(S42)

研修会の二日目、矢崎紘一先生の「宇宙と原子核」と題した講義を拝聴した。先生はお話のはじめに、今日の参加者の年令層から考えてテーマを選んだとおっしゃつてらしたが、つい最近、夜空にくりひろげられた見事な皆既月食の記憶も新しく、又近頃色々な意味で関心をもたれている「核」と関連づけられてのテーマは興味深かつた。

それにつけても、四十数年前の物理の時間を思い出おこし、現在の学生さん達が難しい内容の講義を受けておられるのだと、時代の流れを感じた次第。100億光年という大きさの宇宙が、わずか3分のビッグバンで生まれたということと、そしていずれは崩壊するものであり、その宇宙(0)の年齢を、最も小さな単位である原子核(0.001)から測ることが出来ること何とてびっくり!

わずか二時間のお話であったが内容は大きく、それを考えられる人の頭脳は計り知れないものがあり、正に宇宙だと思つたもの。

研修会から帰つた翌日、「宇宙のはじまり 粒子と同じ数だけ誕生」という新聞の見出しが目にと

まり、興味がわいた。

亀谷 昭枝 (S31)

刈田すみ子先生の續編

刈田先生はとても魅力的な方で、あのように年を重ねたい、今年はその時間が足りなかった、来年もとの声も多く今後末永くお付き合いたい頂けたらと思います。

学歴は昭和三年に東京女子大学短期大学部体育学科を、三四年に東京教育大学体育学部を卒業されました。

職歴は東京教育大学卒業後二年間、東京女子大学体育研究室で助手を、現在は東京女子大学および日本赤十字看護大学で非常勤講師をされています。

指導歴は球技系ではテニス・バドミントン・ソフトボールを、ダンス系ではフォークダンス・ジャズ体操を、水泳では泳法指導・アクアエクササイズを、レクリエーションではゲーム・ソング・折り紙を、東洋養生法ではヨガ・(気功・太極拳修行中)を、と多方面に渡ります。

フォークダンスはアメリカ、イギリス、スコットランド、スエーデンで研修。ジャズ体操は、スエーデンで研修、現在モグループで研修中。東洋養生法は上海体育大学で研修と非常に意欲的で勉強家です。いろいろしゃべります。

パンフレット

総会の報告の通り、五年間使ったパソコンを夏休みに再セットアップいたしました。

百万円の経費が総会で承認され、新しいパソコンを購入いたします。

それについてパソコン関係の先生方、助手の方々と会合を開き、今後の方針など話し合いました。

そこで話し合った事は、現在のシニアクラスのように、スイッチオンからウィンドウズ、ワード、エクセルの初歩と、インターネット、Eメールの初歩までのクラス

ある程度できる方がパソコンを使って楽しく、絵、写真、年賀状、カード、Tシャツ、その他を作るクラス

EXCEL、VBA、MS SQL、BASICなどのアドバンスドコース

仕事に必要な方のために短期の集中コース(ワード、エクセル)など

先生方との話し合いでは、以上のような事になりましたが、これは皆様のご意見で変わるかもしれませんが、皆様のご要望をお知らせ下されば有り難いと思います。

矢矧 かつ子 (S26)

「数専会 トルコへ」

恒例の数専会の海外旅行も七回目になりました。

今年は十月一日から十日間、昭和十一年卒の先輩を筆頭に十六名家族友人を加えて総勢一十四名(プラス添乗員一名)の旅です。今月初めて西欧からはなれて、アジアとヨーロッパの出会い、トルコへ参ります。イスタンブール、アンカラ、大自然の神秘の空間、パドキア、木馬で有名なトロイ

など、美術館、博物館、またバザールの混沌など、自然、歴史、文化等、興味は尽きません。帰国後のみやげ話を楽しみにして下さい。数専会の海外旅行は二年毎に行われてきました。これまでにイタリア、イギリス、フランス、スイス、スペイン、ポルトガルへ参りました。原則として、一回に一つの国を目標にゆつたりとした旅です。二年後にはより多くの方達も御参加下さるようにと願っています。またご希望の国などもどんどんお申し出下さい。

石田 展子 (S26)

新会長挨拶

暑かった夏もどつやら峠を越し、今年度もはや三ヶ月が過ぎようとしております。六月の総会で次期会長の重任を仰せつかり、諸般の事情を思い、お引き受けすることにいたしました。元また前会長、常任幹事の方々のお力添えと会員の皆様のご協力をお願いしてお役に立つよう努力して参りたいと思っております。

会長 高橋美保子 (S31)

「第9回数学教育世界会議特別募金」について

高村先生が中心となって、数専会の皆様に第9回数学教育世界会議の募金をお願いいたしましたところ、下記の金額が集まり、国内組織委員会会長の藤田宏先生からお礼状をいただきました。ご報告と共に皆様に御礼申し上げます。

特別募金お礼のことは

この度、第9回数学教育世界会議(ICME9)特別募金へのご協力をお願いいたしましたところ、趣旨をご理解下さいます。ご応募いただき真に有り難うございました。

ご協力いただきました貴重な寄付金は、お願いに述べましたように、アジアで最初に開かれるこの会議へアジアの諸国から多くの方が参加できるように、また、外国語での交流に躊躇を感じておられる国内の先生方にも数学教育における最大規模の国際会議への参加を楽しんでいただけるように、種々の条件を整える費用として有効に使わせていただく所存でございます。いよいよ、この夏に迫りましたICME9を世界の期待に応えて成功させ、新世紀の数学教育に貢献するために、関係者一同は全力を尽くして励んでおりますが、今後ともご声援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成12年6月30日

第9回数学教育世界会議国内組織委員会

会長 藤田 宏

委員長 杉山 吉茂

(高村先生から様子を伺い、皆様の御厚志に感激しております。)

東京女子大学数専会有志 様

特別募金として、右記の金額
をいただいております。

寄付金額 136,000円

会計から

平成十二年六月三日の総会で承認されました平成十一年度の決算は左記の通りです。

- 吉益美恵子 (S42)
- 中田 達子 (S42)

会計監査報告

平成十一年度決算報告を精査の結果、間違いありません。

二〇〇〇年五月二十六日
会計監査

- 清水 不二 (S23)
- 鍋田 茂子 (S54)

厚生部から

厚生部では皆様の求人、求職のお手伝いをしております。平成十一年度の活動状況を報告いたします。

* 教職関係

- 時間講師 3件 (成立なし)
- 家庭教師 1件 (成立1件)
- 求職希望 5人

* コンピュータ、その他

求人 5件 (成立2件)
相変わらずの不況のため求人が減っております。

求人、求職の情報をお寄せ下さい。
なお、杉山先生から教員公募の情報を頂いております。教職を希望の方は、是非、お知らせ下さい。

- TEL x x x x 原田 秀子 (S29)
- x x x x x x x x 及川 恭子 (S34)

庶務部から

願 庶務(住所管理担当)からのお願い
一 通信費の納入や住所変更等数専会への連絡の際は、同姓同名の方もいらつしやるので、必ず卒業年を記入してください。
二 改姓時には、必ず振り仮名を記入してください。
三 海外に居住される場合で数専会からの連絡を必要とされる方は、国内の連絡先をお知らせ下さい。また、帰国時にはその旨お届け下さい。

- 四 これらのお届けは、FAX(会長・数専会ホームページ)のメールでも受け付けております。
- TEL x x x x 兼俊 充子 (S30)

研究部から

現在十一の勉強会がありますが、このうちパソコンの勉強会では前会長の矢矧さんをお迎えして新しくシニアクラスが加わり、合わせて六つの勉強会となりました。高校数学の勉強会のうち、堀口先生の勉強会は、先生がおやめになられましたので自主グループとなりました。皆様の参加をお待ちしております。

- TEL x x x x 菊地 弘子 (S22)

- TEL x x x x 高山千津子 (S41)

今年の夏期研修会参加者は、日帰りを含め45名でした。例年のようにアンケートをとりました。結果は次の通りです。

- アンケート回答数 (複数回答を許す) 34
- 一 内容について
 - △健やかな老後のために 3
 - △大変楽しく役に立ち良かった 4
 - △もう少し時間があると良い 5
 - △又機会を作つて続けてほしい 2
 - △無回答 5
 - △宇宙と原子核 2
 - △難しくかつた 5
 - △難しかったが面白かつた 2
 - △解り易く大変面白かつた 8
 - △関係のある本を読もうと思つた 1
 - △無回答 0
- 二 場所について
 - △近くて交通の便が良かった 2
 - △無回答 7
 - △県を変えて欲しい 1
 - △ホテルの階段が多い 1
 - △季節をかえてみては? 1
 - △研修重視ならば嵐山等、旅行、レクリエーション等加えるなら、ホテルが良い 1
 - △無回答 1
- 三 来年の企画について
 - △健康に関する事 1
 - △今回の続きを含め体を動かす事 0
 - △自然科学的な事一つと他一つ 8
 - △情報社会の身近な問題 1
 - △川喜多様の折り紙 2
 - △杉山先生の電卓 1
 - △若い方向きの企画も一年置きにお任せ 1
 - △無回答 1
- 四 家族の参加も可能な場合
 - △家族の参加があるほうが良い 1
 - △家族の参加はなくて良い 2
 - △どちらでも良い 0
 - △無回答 5

どうも有難うございました。来年の参考にさせて頂きます。良い企画を作りたと思います。会長

編集後記

厳しい暑さもようやく終りを告げ、秋気爽やかに肌にしみる頃となりました。今年の夏期研修会は、新しい会場で少し心配でしたが、大方好評で幹事一同ホツといたしました。来年も良い企画を考えて、大勢の参加をお待ちしたいと思います。皆様のご寄稿どうも有り難うございました。

「飛行人」

東京女子大学同窓会数専会

会長 高橋 美保子

- TEL FAX x x x x x x x x x x
- x x x x x x x x x x
- x x x x x x x x x x
- x x x x x x x x x x

(注) 会計報告をお知りになりました方は、数専会までお尋ねください。